2026 東北660選手権 特別戦

【 大会特別規則 】

※通常の大会規則と異なる部分および追加規則のみ抜粋

◆第4条　参加申込　　『大会開催日:2026年12月6日(日)』

・参加料金
会員価格:26，500 円(SSCM 会員)
一般価格:33，000 円(SSCM 非会員)　　※当日の入園料は入場時に別途お支払い

・受付期間
2026年 11月 9日～2026年11月20日

・申込方法
下記アドレスからオンラインエントリーが可能となっております。
https://www.ms-event.net/sugoweb/user/?a=race.race_entry_list
又は特別戦参加申込書および車両申告書に必要事項を記入して事務局へ郵送し、参加費は現金書留または郵便振替にて支払う。郵便振替の場合は払込請求書兼受領証のコピーを同封にて申込用紙を郵送。書類と参加費の双方が揃った時点で正式受理とする。

☆スポーツランドSUGO 特別戦申込先
〒989-1301 宮城県柴田郡村田町菅生6-1
スポーツランドSUGO内 東北６６０選手権 事務局

☆郵便振替指定口座：口座番号 02280-3-455
加入者名：SUGOスポーツクラブ
※郵便振替記入用紙通信欄には必ず「参加イベント名・開催日・参加クラス」を記入すること。

◆第5条　大会内容

ローリングスタートによるレース
公式練習／30 分、公式予選／20 分、決勝／60 分耐久
決勝最大出走台数:60台

◆第6条 ドライバーの参加資格

・ドライバーの人数
1 名または2 名

◆第12 条　スターティンググリッドおよびスタート手順

1.グリッド
スタートはグリーンランプによるローリングスタートとする。

2.スタート手順
1) スタート進行はスタートまで5分前、3分前、1分前、30秒前のボードが警告音とともに表示される。
2) 5分前ボードが提示された後の車両のグリッドへの進入は禁止される。
グリッド位置につけることができなかった車両は、ピットからスタートするものとする。
尚、メカニック以外の者はグリッド上から退去すること。
3) 3分前ボードが提示された後、ドライバー及びオフィシャルを除き全員グリッド及びサインガードから退去すること。サインガードは正式スタート後、全車が第1コーナーを通過するまで立入禁止とする。
4) 1分前ボードが提示された後、ドライバーはエンジンを始動させること。
5) 30 秒前ボードが提示された後、グリーンフラッグが提示され、セーフティーカー先導によるフォーメーションラップがスタートする。なお、フォーメーションラップは追い越し禁止、一定の速度で各々のポジションを保って1周し、セーフティーカーがルーフ上のイエローフラッシュライトを滅灯したままピットロードに入り、先頭車両がコントロールラインの近くに達した時、グリーンシグナルが点灯し、正式スタートとなる。グリーンライトが点灯した場合の追い越しはシグナルタワー付近のスタートラインを過ぎてから可能となる。また、通常のローリングスタートが不可能であると判断される時はセーフティーカーのルーフ上のイエローフラッシュライトを点灯し、レース中のセーフティーカー介入時同様、競技車両と共に周回を続ける。
6) 何らかの理由でスタートが不可能と判断した場合は、シグナルタワー上で赤旗を掲示し、スタートを延期する。前記のような場合、競技車両は低速で1周し、元のグリッドに着くこと。
再スタートはフォーメーション開始3分前から進行する。
7) フォーメーションラップスタート時にトラブル等により、スタート(発進)が出来ないドライバーは窓から手を高く上げ、スタートが不可能であることを後続車両に伝えること。
8) フォーメーションラップスタートに出遅れたり、フォーメーションラップ中のスピン等で遅れた場合は、元のポジションに戻ることはできないので、最後尾からスタートするかピットに入りピットスタートすること。

◆追加規則　セーフティーカー

1. レース中の事故あるいは、天候条件などによっては競技の続行が不可能であるが、赤旗中断をするには至らない状況の時はセーフティーカー（SC）を導入し、事故処理あるいは天候が回復するまでセーフティーカーラン（SCラン）を行う場合がある。
2. セーフティーカーはボディサイドにセーフティーカーと記してあり、ルーフ上にイエローのフラッシュライトを装備し、これを点灯しながら先頭車両に関係なくコース上に介入され、競技車両は追い越しをせず、1列になってセーフティーカーの後ろに追従しなければならない。
3. セーフティーカー導入決定と同時に各ポストにおいて、黄旗振動とSC と記入されたボードが提示される。セーフティーカーランは、コース上の危険が取り払われ、コース上の安全が確保されるまで継続される。
4. セーフティーカー導入時にピットインし、作業することは認められるが、セーフティーカーが最終コーナーを立ち上がってきた時点で、ピットロードエンドの信号がレッドライト点灯になり、コースに復帰することは認められない。セーフティーカーに追従する隊列の最後尾がピット出口を通過した時点から約10秒間、ピットロードエンドにある信号がグリーンライト点灯する。この間のみコースに復帰することが認められるが、レーシングスピードで走行することは認められず、隊列の最後尾に到達するまで安全速度で走行すること。但し、ピットロードエンドの信号はコース上の作業及び再スタート時等の状況により、グリーンライト点灯時間が短くなる場合がある。
5. セーフティーカー導入時も競技中の時間として計時される。周回数のカウントも行う。
6. レース再開の合図はセーフティーカーがルーフ上のイエローフラッシュライトを滅灯する。次に通過するコントロールラインよりレース再開となる。イエローフラッシュライトを滅灯したSCはピットロードに入り、先頭車両に向けてシグナルタワーでグリーンフラッグが振動表示される。競技車両はグリーンフラッグが振動表示されるまでセーフティーカーラン同様の速度を維持し、スタートラインを通過するまで追い越しは禁止される。
7. セーフティカーがトップ車両の直前に介入しなかった場合には、、トップ車両を隊列先頭に出す「頭出し」を行う場合がる。セーフティーカーより、セーフティーカー後方のグリーンライトにて支持を受けた車両のみ、セーフティーカーを追越し、コースを1周して再度隊列の後方に着く事。
この作業はトップ車両がセーフティーカーの直後に来るまで行われる。

◆追加規則　ピット作業・ドライバー交代

- 決勝中の燃料補給やタイヤ交換は禁止とする。
- ドライバー交代を含む作業中は必ずエンジンを停止すること。
- ドライバー交代に際しては、1 台につき1 名の補助要員がつくことを認める。
- 決勝中は必ず1 回以上ピットインし、ドライバーを交代しなければならない。
  1 名のドライバーで参戦するチームも決勝中に必ず1 回以上ピットインし、エンジンを停止し車両から降りなければならない。運転席のドアを完全に閉め、再び車両に乗り込んで再スタートできる。
  なおドライバー1 名ごとの最低周回数は特に定めない。
- 1 名で参加しており、スタッフの人数も足りないドライバーがいた場合は、同じピットや近くのピットのチームが率先してドライバー交代の補助に当たること。

◆第19条　順位の決定の必要条件

チェッカーフラッグは、原則として規定のレース時間を経過後、トップのドライバーより表示される。
ただし車両の位置に関係なく、定められた時間が経過した時点で表示される場合がある。
その場合はチェッカーフラッグを表示した前周（チェッカーフラッグ表示直前に全車がレース状態でコントロールラインを通過した周回の順位）にさかのぼって順位を決定する。優勝者以外の順位は、フィニッシュラインを通過してチェッカーを受けた車両で、周回数の多い順に決定される。
同一周回の場合はゴールラインの通過順位による。ただし走行周回数が優勝車両の走行周回数の75%（小数点以下は切り捨て）に達しない車両は順位の認定を受けられない。

■第22条　賞典

1クラス～4クラスの優勝車両のA ドライバーは、2027年の東北660 選手権において、
スポーツランドSUGOで開催されるレースの参加料金が免除される（特別戦を除く）。
尚、特別戦ではシリーズポイントは付与されない。

不明な点があればお気軽にinfo@mavericks.jpまでお問い合わせ下さい。